

## HDMI 信号から

# ハイレゾ音声を取り出そう！

# ゲーム機や Blu-ray プレイヤーとの接続に最適！

- HDMI 信号から音声のみを取り出し可能。
- ハイレゾ（192kHz,24bit）のリニア PCM 音声をアナログに変換可能！※1
- リニア PCM / サラウンド音声を SPDIF デジタル出力可能！※2  
Dolby5.1（AC3）/DTS/MPEG-2 AAC 対応  
（オプティカルとコアキシャルでデジタル出力可能）
- 4K 映像をパススルー可能



## 4K 対応HDMIオーディオ・スプリッター

# ***XDAC-1plus***

エックス・ディー・イー・シー・ワン・プラス

※1: リニア PCM 2ch のみアナログ出力可能です。

※2: SPDIF デジタル出力可能なフォーマットは、リニア PCM 2ch、Dolby5.1 (AC3)、DTS、MPEG-2 AAC のみです。

※ARC (オーディオリターンチャンネル) には未対応です。

※写真は開発中のイメージ画像です。

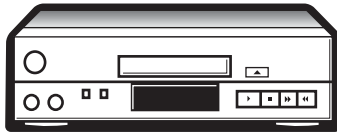
※背景の楽器はイメージ写真です。製品には含まれません。

XDAC-1plus は、HDMI 信号から音声を取り出す装置です。HDMI 信号には映像と音声の信号が一つの信号として送信されるため、これらを分離することは簡単ではありません。

本機では、高音質の音声を HDMI 信号から取り出し、HDMI 入力を持たないオーディオ機器に入力することができます。

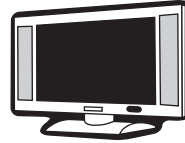
### 推奨接続例

HDMI 出力端子を持つ  
ハイレゾ対応の機器  
HDMI2.0 (4K[60p 対応])

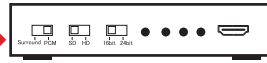


- Blu-ray プレイヤー
- ゲーム機
- パソコンなど

テレビなど



HDMI  
スルー



XDAC-1plus  
※ARC には未対応です。

デジタル音声

リアPCM2ch/  
Dolby5.1 (AC3) /  
DTS/  
MPEG-2 AAC

アナログ音声

リアPCM2ch



- D/A コンバーター
- 旧型の AV アンプなど



- ヘッドフォンアンプ
- プリメインアンプ
- ミニコンボなど

### こんなお客様に最適

ピュアオーディオを楽しむ人は AV アンプの性能に満足しないため、高性能なプリメインアンプやヘッドフォンアンプを使用することが多いかと思えます。

しかしプリメインアンプやヘッドフォンアンプには HDMI 端子が無く、HDMI の音声を直接入力することができません。本機は HDMI から音声を取り出して、一般的な RCA 端子の「アナログ・ステレオ音声」や、「光デジタル端子 (SPDIF)」でご利用のプリメインアンプやヘッドフォンアンプに接続可能です。

### 対応フォーマット表

「○」のフォーマットの音声を HDMI 信号から取り出し可能です。

フォーマット	アナログ出力	SPDIFデジタル出力	HDMIスルー
LinearPCM	○	○	可
LinearPCM マルチチャンネル	×	×	
Dolby 5.1 (AC3)	×	○	
DTS	×	○	
MPEG-2 AAC	×	○	
DSD (2.8MHz)	×	×	
Dolby True HD	×	×	
DTS-HDマスターオーディオ	×	×	
DTS-HDハイレゾリューションオーディオ	×	×	

### リアPCM対応周波数表

「○」の解像度はアナログでも出力可能。

LinearPCM(2ch)	16bit	24bit
44.1/48kHz	○	○
88.2/96kHz	○	○
176.4/192kHz	○	○

※本製品の音声出力を利用するには、別途アンプなどが必要です。

※本機は LinearPCM に対応していますが、マルチチャンネルの音声はアナログに変換できません。

また SPDIF は LinearPCM のマルチチャンネルに未対応です。

※48kHz@16bit, 44.1kHz@16bit 以外の音声 (ハイレゾ音声含む) をご利用時は、スルー出力に接続したテレビ側がこれらの音声に対応できない場合があるため、テレビから音声を聴くことはできない場合があります。なお、未対応の HDMI 音声信号がテレビに入力されると警告メッセージが表示されたり画面が映らない場合があります。なお、本機にはテレビへの音声情報をミュートする機能が付いていますが、全てのテレビでこれらの症状の改善を保証するものではありません。

※本機は HDMI 端子を持つ機器やテレビに接続して使用する装置です。DVI 端子を持つ機器やテレビ、ディスプレイとの接続、または DVI 機器との組み合わせによる動作保証はいたしません。音声が出力されない、音声がサラウンドで出力できない、映像がが変色する (RGB モードと YCbCr モードを正しく識別できない) または映像が全く出力されないなどの症状が発生する場合があります。DVI 端子を持つ機器や DVI 方式の映像信号には未対応です。

※HDMI 分配器 (スプリッター) や切替器 (セレクターやスイッチャー)、映像変換装置 (スケーラーやコンバーター) を組み合わせで使用された場合の動作保証はいたしかねます。

※Dolby TrueHD、DTS-HD オーディオマスター、DTS-HD ハイレゾリューションオーディオ、DSD (2.8MHz) をアナログに変換したり SPDIF で出力することはできません。これらの音声フォーマットをご利用いただく際は、本機を取り外すか、やむをえず HDMI 端子からスルー出力させたい場合は本機背面のディップスイッチを変更し「EDID スルーを [オン]」に設定する必要があります。

※テレビに表示される HDMI 信号の映像は一般的に遅延するため、テレビ側の処理で音声も映像に合わせて遅延させている場合があります。しかし、本機ではテレビに入力される前に音声を取り出すため、テレビに表示された映像よりも音声が若干早く出力される場合があります。

※本機に入力可能な映像の解像度は、AV 解像度の 480p, 720p, 1080i, 1080p, 4K (3840 x 2160 [60p 以下]) です。このため、パソコンで利用されている、VESA 解像度 (640x480, 1024x768, 1280x1024, 1600x1200, 1920x1200, 2560x1440 など) には対応していません。

※アナログに変換できる音声は著作権保護の無い、リア PCM 音声のみです。Dolby、DTS、MPEG-2 AAC は著作権保護があるためアナログには変換できません (地デジや BS デジタル放送を、Blu-ray やビデオレコーダーに録画したものは、音声が MPEG-2 AAC であるため、本機でアナログに変換することはできません)

※本機にダウンミックス機能はありません。

※パソコンを HDMI 接続し、ハイレゾ音声を利用するには、ハイレゾ対応の音楽コンテンツ、ハイレゾ対応の再生ソフト、ハイレゾ対応の HDMI 出力端子、OS の正しい設定が必要となります。

※テレビやディスプレイの MHL 対応 HDMI 端子にスルー出力を接続すると映像が正しく表示されない場合があります。MHL 未対応の HDMI 端子に接続することをお勧めします。

※MHL (スマホなどの HDMI 信号規格) の出力を持つ機器は接続できません。

※本機は HDMI 延長器ではありません。延長の目的でご利用頂くことはできません。

※ARC (オーディオリターンチャンネル) には未対応です。